

第17回 雲南 神楽

フェスティバル

unnan Kagura

◆上演目

- 出雲國大原神主神楽保存会 「山神祭」
- 佐世神楽社中 「茅ノ輪」
- 山王寺和野神楽社中 「天孫降臨」
- 槻屋神楽保持者会 「八戸(古式大蛇)」
- 小河内神楽社中 「日御碕」

- 南加茂貴船神楽社中 「国譲」
- 薦沢神楽社中 「神功皇后」
- 中野神楽保存会 「田村」
- 西日登神楽社中 「日本武」
- 深野神楽保存会 「八戸」

※上演演目・団体・時間については当日変更の可能性がございます。予めご了承ください。

2024年
2月25日 日

三刀屋文化体育館
アスナル

9時30分開演(開場 9:00) - 16時00分開演(予定)
休憩: 12時20分 - 13時00分

◆入場料(全席自由・税込)
一般前売券 **1,000円**
(当日券 1,300円)
高校生以下 **無料**

※小学生以下は保護者同伴
障がい者割引: 100円(本人+介添1名)

◆入場券取扱所
雲南市木次経済文化会館 チェリヴァホール
雲南市加茂文化ホール ラメール
雲南市三刀屋体育館 アスナル
古代鉄歌謡館
雲南市役所観光振興課
島根県民会館(松江市)
出雲市民会館(出雲市)

◆お問い合わせ
雲南市役所産業観光部観光振興課
電話 0854(40)1054
(一社)雲南市観光協会
電話 0854(47)7878

主催:雲南神楽フェスティバル実行委員会

出雲神楽

出雲神楽とは、岩屋戸から天照大神を引っ張り出したひとり「アメノウズメノミコト」の舞をそのままに受け継ぐ、出雲地方（島根県東部）に伝わる伝統芸能です。

古事記、日本書紀の「神代」には、神楽の元となった出雲神話が多数挿入されており、そこに登場するスサノヲ、オロチ、オオクニヌシ、イナタヒメ。すべて雲南市を流れる斐伊川にまつわる神話です。

雲南市内には現在、16の神楽団体があり、出雲神楽は地域の郷土芸能として脈々と受け継がれています。

プログラム (予定)

◆1部

開会挨拶

- ・ 9:30 ~ 出雲國大原神主神楽保存会
- ・ 10:05 ~ 佐世神楽社中
- ・ 10:40 ~ 山王寺和野神楽社中
- ・ 11:15 ~ 槻屋神楽保持者会
- ・ 11:50 ~ 小河内神楽社中

休憩 ~ 13:00

- 「山神祭」
- 「茅ノ輪」
- 「天孫降臨」
- 「八戸(古式大蛇)」
- 「日御碕」

◆2部

- ・ 13:00 ~ 南加茂貴船神楽社中 「国譲」
- ・ 13:35 ~ 薦沢神楽社中 「神功皇后」
- ・ 14:10 ~ 中野神楽保存会 「田村」
- ・ 14:45 ~ 西日登神楽社中 「日本武」
- ・ 15:20 ~ 深野神楽保存会 「八戸」

※上演演目・団体・時間については当日変更の可能性があります。予めご了承ください。

会場案内

◆公共交通機関でお越しのお客様

- ・ 電車 JR木次線木次駅から (タクシー) 約10分
- ・ バス 下熊谷バスセンターから (タクシー) 約5分
三刀屋バスセンターから (徒歩) 約10分
- ・ 飛行機 出雲空港から (タクシー) 約30分

◆自家用車でお越しのお客様

- 松江自動車道三刀屋木次ICから 約5分
- 松江から 約40分
- 出雲から 約30分
- 玉造温泉から 約40分

◆木次線ご利用案内

- 奥出雲方面から [出雲横田駅発7:00⇒木次駅着7:59]、宍道方面から [宍道駅発7:29⇒木次駅着8:04]
- 奥出雲方面へ [木次駅発16:50⇒出雲横田駅着17:50]、宍道方面へ [木次駅発17:01⇒宍道駅着17:38]

